

## △3月9日（水）開催 準例会

### 岳連の森づくりと観察

保久良支部 木村絹代

今日は1年の内で1回だけ行う「植樹」の日です。楽しみにして岳連の森へ行きました。作業開始時間は9時30分の予定ですが、植木の業者さんがすでに届けに来られていたので、川崎副会長（例会委員長）が、ヤマザクラ3本、添え木6本、細紐やガードなどの検品をした上で、受け取りをされました。

岳連の森には未だ少し冬桜の残花が有り、青空とのコントラストが大変美しい良いお天気です。・・・

植樹用に使う鍬やシャベル、ハンマー、それに水入れ（ポリタンク）など車で積込んで来て下さるIさんとOさんが時間を過ぎても来られません。

少し心配していたのですが、岳連のT理事を乗せられて無事来られました。・・・

吉野会長の朝礼の挨拶後、作業開始。植樹の位置は、前年植えた西側広場に2本、北側広場に1本です。



何とか、かんとか、出来ました！

西側の植樹場所は、元々が宅地造成地であつたらしく、そのため造成に必要なバラ石などがぎっしり埋めてあるので植樹には不向きでは？・・・と思われる場所ですが、昨年植えた苗木が枯れていたなので、そのリベンジ！！として植えることにしました。

しかし、女性の力？技量？ではなかなかうまく掘れません！！鍬やスコップを駆使しましたが、難しく、結局、男性の力に頼りました。



北川広場に植えたヤマザクラ

2月は「森作り作業」はお休みでしたので少しは雑草が茂っているかな？と思っていましたが、そうでもありませんでした。只、イノシシがあちらこちらを耕して？いたので、倒れていた杭や支え棒を打ち直したりもしました。



ネムノキも支え棒をしっかり締め直し！

11時過ぎ、終了。青空の下で、昼食を済ませた後、解散しました。

天候 晴れ

参加者 18名